

7都府県70人 熱戦

タッチラグビー

中部・北陸交流戦

i n 福井

第3回大会は10日、福井市の日野川浄化センター芝生広場で、本県など



タッチで相手の攻撃を止める選手＝10日、日野川浄化センター芝生広場

県内で普及を図る荒井章宏さん(福井市)の呼び掛けで3年前に始まった大会は年々、参加者が増加。県内唯一のチーム越前がにんきーズの部員も30人近くまでに増えている。9日には初心者体験会やレフェリー講習会を行った。

この日の交流戦では各選手が巧みなパスや、華麗なステップをみせながら和気あいあいとプレー。愛知県とチーム混成のTeam熊鷹と柏江タッチ(東京)が3勝1分けで並んだが、得失点差で上回った熊鷹が優勝した。越前がにんきーズは1勝3敗で4位だった。

①Team熊鷹(愛知)②チーム混成(愛知)③柏江タッチ(東京)④JoInTe(県内外)⑤チーム混成⑥越前がにんきーズ⑦kiwombat(京鹿)

7都府県の愛好者約70人が参加して開かれた。混成を含む5チームが総当たりのリーグ戦を行い、親ほくを深めた。

8人制で相手の体にタッチして攻撃を止める。タックルやスクラムなどがぶつかり合うことなく年齢や男女の差なく楽しめるのが特長。半面、俊敏性や精度の高い戦術がトライを奪うための重要なポイント。